

【新しい公共を支える資金循環勉強会】

白書づくり勉強会

瀬戸内市も、これまで20年と、これから20年は違う

	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
計(人)	38928	39403	38245	35698	32641
			→ ▲1%		→ ▲14%
0~14歳	6545	5710	4935	3817	3267
			→ ▲24%		→ ▲33%
15~64歳(A) (生産人口)	24863	24268	22438	19746	17731
			→ ▲9%		→ ▲21%
65歳~(B) 高齢者率	7520 19.3%	9421 23.9%	11072	12136 34.0%	11643 35.7%
					→ +7%
A÷B	3.3人	2.5人		1.6人	1.5人
75歳~			57%	6637	7446

こういう数字を示すこと。必要だよなあと感じてませんか？

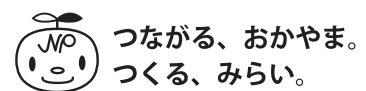
寄付や会費、ボランティア参加等、活動への支援を得るためには、その活動がどれだけ必要であるか？ どれだけの問題であるか？を示さなくては、支援者はその活動にどのような意味や効果があるか理解することが難しくなります。そこで、皆さんが取り組まれている活動が解決に取り組む「課題」を明らかにするための方法としての「白書」づくりについて学びます。

2月29日(水) 13時30分~16時30分
 ゆうあいセンター 大会議室
 参加無料・定員30名



講師
 川北秀人 さん

本事業は、特定非営利活動法人岡山NPOセンターが岡山県の委託により実施する「新しい公共の担い手育成事業・寄附募集支援事業」の一環である「資金循環の仕組みづくり」事業として開催いたします。



課題を見せれば人は動く？！

あなたの団体が取り組む課題の

白書づくり勉強会

●企画・申込先

NPO 同志だからできる支援に取り組んでいます。

NPO 法人 岡山 NPO センター

※業務時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日は休業)

〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル3階

「新しい公共班」TEL 086-206-2195 FAX 086-206-2196

mail npokayama@gmail.com URL <http://www.npokayama.org/>

活動に取り組んでいると目の前の課題に集中してしまい、なかなか課題全体を俯瞰的にみる事が難しくなる場合があります。しかし、支援を検討して下さっている方など外部の方に説明する際には、取り組んでいる課題の状況や、その解決の重要性をわかりやすく示す必要があります。今回の勉強会では、その課題を見せる具体的な手法として白書づくりを学びます。

●開催日時／内容

日 程 2012年2月29日(水) 13:30～16:30

会 場 ゆうあいセンター 大会議室2, 3 (岡山市北区南方)

参加費 無料 NPO法人、公益法人、社会福祉法人、学校法人、任意団体、地縁組織、協同組合等の非営利組織関係者及び、その支援を志す方なら、どなたでもご参加いただけます。

講 師 川北秀人 (IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後、国際青年交流NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。大小さまざまなNPOのマネジメント支援を毎年100件以上、社会責任志向の企業のCSRマネジメントを毎年10社以上支援するとともに、NPOと行政との協働の基盤づくりも支援している。
【著書など】隔月刊誌「NPOマネジメント」(編集発行人。特集などの執筆も担当)『NPO 大国アメリカの市民・企業・行政』(99年)『市民組織運営の基礎』(02年)『組織を育てる12のチカラ』(06年)監訳:『NPO 理事の10の基本的責任』、『理事を育てる9つのステップ』 連載:月刊総務「企業の社会参加」(1999年から2005年) 連載:環境goo「環境・社会コミュニケーションの考え方・進め方」(2001年から<継続中>)

内 容 団体が取り組む課題を具体的・視覚的に明らかにし、課題解決の重要性とその支援の必要性を伝えるための白書づくりの手法について学びます。

申込方法 下記の申込書、または同内容を右上の申込先まで、FAXまたはEメールにてお送りください。

申込締切 2012年2月28日(火) ※定員30名・先着順

白書づくり勉強会 申込書 (FAX 086-206-2196)

○氏名

○所属

○TEL

○E-mail

○ご要望・ご質問 など